

いきいき  
ライフ  
に乾杯!

# 「行道山くものかけはしモノレール」

「地元を照らす行道山の絶景を届けたい」

行道山くものかけはしモノレール地元運営準備委員会委員長

金井 初太郎さん (83歳)



## 足

腰の弱い方々に朗報です!  
今秋より、浄因寺駐車場から「清心亭」の登り口まで、モノレールが往復運行されます。地元住民らの熱い思い。建設に至った経緯や心境など、梅雨の晴れ間の絶景を背に「清心亭」にてお話を伺いました。

## この絶景を見てほしい

葛飾北斎も魅せられた行道山浄因寺を訪れるには、365段の階段を上り下りしなければなりません。足腰の弱い方や高齢者の方にもこの絶景を見て欲しいと願い、地元の自治会と観光協

会を中心とした委員会が発足しました。しかし、当初は、賛同者が集まってくれるのか、とても心配でした。私の周りの人は、「9割方無理では?」と消極的でした。

## 2年に渡る話し合い

話し合いを重ねることにより、徐々に理解を得られました。気持ち皆に通じたのだと思います。地元の熱意をご理解いただき、ありがたかったです。お年寄の方々に喜んでもらえるよう頑張りました。

今まで、訪れることを諦めていた多くの方々に、このモノレールを利用していただいで、県立公園行道山のすばらしさを感じてもらいたいです。

## かつてのぎわいを再び

「関東の高野山」と呼ばれているこの行道山が、光を発しないと地元を照らしてもらえません。かつて、葛飾北斎が訪れたころのようなにぎわいを取り戻したいです。このモノレールの運行がきっかけとなって、観光者が増えることを期待しています。

「地元を愛する心」と、「健康な方だけではなく、365段の階段の昇降が難しい方にも、平等に絶景を堪能していただきたいというやさしい気持ち」から、「行道山くものかけはしモノレール」が誕生しました。金井さんは、自身の経験から、ふれあいの関係を築くことが地域の活性化に繋がっていくのではと語ります。

金井さんのやさしいあたたかな人柄にふれ、お話を伺った私達もさわやかな清々しい気持ちを分けていただきました。このモノレール、是非、多くの方に利用していただきたいものです。

(T・M)



行道山くものかけはしモノレール

## \*\*\* 編集後記 \*\*\*

今回は、自分自身を大切にしながら目標に向かって輝いている方々にお話を伺いました。高校生は、お互いに支え合っていく未来像を描きました。人生の先輩は、支えられたからこそ出来た事やこれからも支え合って夢を実現していきたいと述べられました。お互いを大切な存在と思い支え合うことの大切さ。ふと「自分のことだけに目を留めず、他の人の事にも目を留めなさい」という愛読書の言葉が思いおこされました。

(T.K)

## \* 男女共同参画週間事業標語入選作品 \*

平成26年度男女共同参画週間事業として、小学校5年生～高校生を対象に、男女共同参画をテーマとした標語を募集しました。応募総数1,374点の中から、次の2点が、最優秀賞に選ばれました。

☆小学校5・6年生の部 山辺小6年 藤田めぐみさん

『それぞれの色 混ぜて重ねて ひとつの絵』

☆中学生・高校生の部 足利女子高校1年 山田ひかるさん

『その違い 男女の差でなく 心の差』